

令和3年3月

伊東市議会 3月定例会

予算大綱質疑要旨

伊東市議会

予 算 大 綱 質 疑 順 序

- 1 正 風 ク ラ ブ 宮 崎 雅 薫 君
(3月2日(火) 10時～11時50分)
- 2 自 民 ・ 伊 東 新 時 代 。 大 川 勝 弘 君
(3月2日(火) 13時～14時)
- 3 公 明 党 篠 原 峰 子 君
(3月2日(火) 14時10分～15時10分)
- 4 清 和 会 杉 本 憲 也 君
(3月3日(水) 10時～11時)
- 5 日 本 共 産 党 重 岡 秀 子 君
(3月3日(水) 11時10分～11時55分)
- 6 会 派 に 所 属 し て い な い 鈴 木 絢 子 君
(3月3日(水) 13時～13時25分)
- 7 会 派 に 所 属 し て い な い 田 久 保 眞 紀 君
(3月3日(水) 13時25分～13時50分)
- 8 会 派 に 所 属 し て い な い 浅 田 良 弘 君
(3月3日(水) 14時～14時25分)

※ 質疑時間は、進行状況によって変更することがあります。

予 算 大 綱 質 疑 要 旨

正風クラブ 宮 崎 雅 薫

1 施政方針について、以下3点伺う。

(1) 歳入の根幹である市税について、以下2点伺う。

ア 新型コロナウイルス感染症の影響や特例措置などにより、対前年度比で約10億円を減額しているが、現在の市内経済をどのように把握し、積算したのか伺う。

イ 税収の確保の観点から、滞納市税の徴収計画及び徴収方法について伺う。

(2) 令和2年度に実施を見送られた市民運動場人工芝生化事業、コミュニティエフエム放送局設備整備事業等の大型事業を改めて実施することから、事業に要する費用の財源を伺う。また、今後、新図書館の建設も予定されていることから、令和3年度以降の市債の借入額及びその償還見込み並びに公債費比率の見込みについて伺う。

(3) 文化ホール調査研究事業について、建設地の選定方針及び整備事業費に関する見解を伺う。

2 「安全で安心して暮らせるまち」に係る事業について、以下2点伺う。

(1) 危機管理体制の充実について、以下3点伺う。

ア 津波避難標示看板の設置場所について

イ 自主防災組織への防災用資機材交付内容について

ウ マンホールトイレの設置場所について

(2) 上水道について、以下2点伺う。

ア 緊急時の資材・配管材の確保の内容及び応援協力体制の確立方法について

イ 施設及び管路の老朽化や耐震対策について

- 3 「誰もが健やかに暮らし活躍できるまち」に係る事業について、以下4点伺う。
- (1) 新型コロナウイルス感染症への対策について、以下2点伺う。
 - ア ワクチン接種の時期や接種場所、接種体制などの計画について
 - イ PCR検査に対する費用助成や検査体制について
 - (2) 出産・子育て支援の充実について、具体的な施策を伺う。
 - (3) 老朽化している保育園の施設整備計画及び子育て環境の整備について伺う。
 - (4) 生活保護について、以下2点伺う。
 - ア 生活保護受給世帯の現状と令和3年度以降の見込みについて
 - イ 受給者に対する就労指導の状況やその体制について
- 4 「良好な環境が広がり快適に暮らせるまち」における下水道事業について、以下2点伺う。
- (1) 玖須美、川奈地区の面整備の進捗状況について
 - (2) 令和3年度以降の事業計画について
- 5 「活力にあふれ交流でにぎわうまち」に係る事業について、以下3点伺う。
- (1) 新型コロナウイルス感染症の影響により停滞している観光客の誘致に関し、観光宣伝事業、観光振興策として実施する事業及び観光施設整備事業の内容について
 - (2) 観光誘致と同様に停滞している中小小売業の振興策及び中心市街地の活性化策について
 - (3) 農業、水産業の振興や担い手の育成及び6次産業化への取組について

- 6 一般会計歳出に関して、以下4点伺う。
- (1) 第2款総務費に関して、以下3点伺う。
- ア サテライトオフィス等推進事業の内容及び今後の展望について
 - イ ふるさと伊東応援寄附金返礼事業の内容及び実績について
 - ウ 基幹系システム（自治体クラウド）管理運用事業の内容について
- (2) 第3款民生費に関し、医療・福祉人材確保のための新生活応援事業の現状及び事業内容について
- (3) 第5款労働費に関し、雇用環境の改善を図るためのビジネススクール事業の具体的な内容について
- (4) 第8款土木費に関して、以下3点伺う。
- ア 移住定住促進道路整備事業の内容について
 - イ 子供の移動経路施設整備事業の内容について
 - ウ 都市計画道路伊東大仁線改良事業の内容と今後の見通しについて

予 算 大 綱 質 疑 要 旨

自民・伊東新時代。 大 川 勝 弘

令和3年度伊東市一般会計予算案に関し、以下4点伺う。

- 1 対前年度比で2億1,000万円減額の272億7,000万円の予算規模とし、財政調整基金を7億5,000万円取り崩す編成となっているが、その積算根拠を伺う。

- 2 自主財源比率は50%を割り、対前年度比3.5ポイント減の48.2%となったが、その要因及び今後の見通しをどのように分析しているか伺う。

- 3 近年では、災害が大規模化する傾向にある中、新型コロナウイルス感染症は依然として収束の見通しが立たない状況にあるが、財政調整基金の適正規模に関する見解を伺う。

- 4 以下の事業において、その事業内容及び今後の見通しを伺う。
 - (1) 第2款総務費
 - ア 魅力あるまちづくり事業

 - イ キャッシュレス納税導入事業

 - (2) 第3款民生費におけるはじめようI T O新生活応援事業

 - (3) 第4款衛生費における新型コロナウイルスワクチン接種事業

(4) 第7款観光商工費

ア 伊東温泉宿泊促進事業

イ まくら投げプロモーション事業

ウ 地域おこし協力隊活動事業補助金

(5) 第8款土木費における伊東公園公衆トイレ改築事業

(6) 第9款消防費における団員報酬支給事業及び活動費用弁償支給事業

(7) 第10款教育費における学校統合環境整備事業

予 算 大 綱 質 疑 要 旨

公明党 篠原峰子

令和3年度予算案及び市長施政方針について、以下9点伺う。

- 1 令和3年度の市長経営方針を「新しい伊東スタイルへの挑戦～みんなで創る新たな未来～」とし、「新たな総合計画を踏み出す第一歩として躍動感を意識した予算にまとめた」と述べられたが、主にどのような取組がこの方針の中核になっているのか伺う。

- 2 「みんながつくる伊東市」における主な事業として、地域タウンミーティング、未来ビジョン会議、市長への手紙などの事業により、市民の生の声を形にするボトムアップによる市政運営に取り組んできたとのことであるが、これらの事業で得られた成果は、これまでどのような事業に活かされてきたのか伺うとともに、新年度予算において、どのように反映されているのか伺う。

- 3 「みんなが楽しい伊東市」における事業について、以下2点伺う。
 - (1) 「機を逃さずに市内経済の緊急的な回復を図るため」に打ち出す本市独自の宿泊促進事業の概要を伺う。

 - (2) 伊東駅周辺地区整備事業における伊東駅前広場の基本設計の概要及び今後のスケジュールについて伺う。

- 4 「みんなが暮らす伊東市」における事業について、以下2点伺う。
 - (1) 昨年10月から取り組んでいる、はじめよう I T O新生活応援事業について、「より一層の周知に努め、制度の利用促進を図って」いくとのことであるが、これまでの利用状況を伺うとともに、今後の周知方法及び見通しについて伺う。

(2) 移住定住の促進に向けた取組である移住体験ツアーについて、事業の概要を伺う。

5 「安全で安心して暮らせるまち」について、以下3点伺う。

(1) 令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大の防止のために防災訓練が中止となる様子が多く見受けられたが、令和3年度の実施はどのように考えているか伺う。

(2) 自主防災組織への防災資機材の交付について、各組織が要望している資機材の交付状況を伺う。

(3) マンホールトイレの設置状況及び今後の設置スケジュールを伺う。

6 「誰もが健やかに暮らし活躍できるまち」について、以下4点伺う。

(1) 新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種については、国からの情報提供も度々変更があり詳細が把握できない状況にあると考えるが、現時点で、どのような計画を立てているのか伺う。

(2) 介護人材の不足が課題となっていることから、介護人材の育成について、どのように取り組んでいくのか伺う。また、地域包括ケアシステムの構築の取組の現状及び課題を伺う。

(3) 地域福祉の充実について、以下2点伺う。

ア 福祉ボランティアの養成の現状について

イ 災害時における避難行動要支援者の名簿の運用に関し、名簿の作成状況及び活用方法について

(4) 第3次伊東市男女共同参画あすを奏でるハーモニープランにおいて、「配偶者等暴力対策基本計画を包含」とあるが、新年度から新しく運用が始まる同プランを基に、どのような点を政策に反映していくのか伺う。また、第2次プランとの変更点を伺うとともに、現在行われているパブリックコメントの応募状況を伺う。

7 「心豊かな人を育み生涯にわたって学習できるまち」について、以下2点伺う。

(1) 学校教育における柱の一つとする「人として備えたい力」に関し、「発達段階に応じたキャリア教育」を推進する取組について、具体的な内容及び期待する効果を伺う。また、「多様な教育的ニーズに対応する」ための取組について、主な内容を伺う。

(2) 「生涯学習活動の推進」のうち、「SNS等の活用も見据えた、新しいスタイルの生涯学習情報の発信」について、具体的な取組内容を伺う。

8 「活力にあふれ交流でにぎわうまち」において、「生活環境の向上による移住定住の促進を図るため、市内南部地区の狭隘で老朽化した私道路等の計画的な整備」に取り組むとのことであるが、現在の進捗状況及び今後の見通しを伺う。

9 「総合計画を推進するための土台づくり」における「市民の信頼に応える行政運営」について、「常にチャレンジするプロフェッショナルな職員を育成するとともに、職員が能力を十分に発揮できるよう職場環境の整備を進め」とあるが、その具体的な取組を伺う。

予 算 大 綱 質 疑 要 旨

清和会 杉本 憲也

令和3年度予算案及び施政方針について、以下伺う。

- 1 施政方針の中で述べられた、対応すべき「新たな社会課題」の具体的な内容を伺うとともに、市長が考える「伊東らしいニューノーマルの形」とはどのようなものか伺う。
- 2 施政方針の中で述べられた「新型コロナウイルス感染症が一日も早く収束し、市民の皆様のご日常生活と市内経済が回復」するために、即効性を持ち、市内経済の回復の核になると考える事業について伺う。
- 3 施政方針の中で、市民運動場人工芝生化事業、新図書館建設事業、文化ホール調査研究事業など、今後本市で大きな公共事業が計画されることが示されたことについて、以下3点伺う。
 - (1) 上記施設の必要性について伺う。
 - (2) コロナ禍で市の財政に不安を覚えるとの市民の声もあるが、上記事業を適時とする理由及びその根拠について伺う。
 - (3) 上記事業を進めるに当たり、将来にわたる財政運営の見通し及びその判断根拠について伺う。
- 4 一般会計歳入に関し、近年、市税の減収が続いており、新年度予算も減収予測となっていることについて、新型コロナウイルス感染症による影響のほか、どのようなものが要因としてあるのか伺うとともに、今後、必要な事業を行うための財源確保に向けた取組について伺う。
- 5 一般会計歳出に関し、以下5点伺う。
 - (1) 職員給与に関し、以下3点伺う。
 - ア 職員の平均年齢が上昇した要因を伺うとともに、平均年齢が上昇したにもかかわらず

らず1人当たりの平均給料月額が686円減少している理由を伺う。

イ 管理職手当、住居手当、通勤手当及び時間外勤務手当が増加している要因について伺う。

ウ 会計年度任用職員について、フルタイム職員が3人減少し、パートタイム職員が42人増加した要因について伺う。

(2) 第2款総務費に関し、以下4点伺う。

ア 令和2年度予算では計上がされていた、いとう創造大賞に係る審査員謝礼品代について、新年度予算では計上されていないことから、事業内容に変更が生じるのか伺う。

イ ボトムアップ型のまちづくりのためには、市民に情報を伝える広報広聴事業が重要であると考えますが、本事業の印刷製本費が令和2年度予算と比較し減額となった理由について伺う。

ウ 東京オリンピック・パラリンピック関係事業に係る財源の内訳について伺う。

エ 住民票等のコンビニ交付の利用拡大のためにはマイナンバーカード交付の推進が不可欠であると考えますが、個人番号カード交付に係る事業費が令和2年度予算と比較し減額されている理由について伺う。

(3) 第4款衛生費のうち、新型コロナウイルス感染症予防対策事業に関し、以下2点伺う。

ア ワクチン接種に係るスケジュール、方法及び接種体制について伺う。

イ 予防接種法では、同法に基づく予防接種により健康被害が生じた場合、市町村が医療費等の給付を行う救済制度があるが、新型コロナウイルスワクチン接種に係る健康被害が生じた場合の本市の救済措置について伺う。

(4) 第6款農林水産業費について、以下2点伺う。

ア 新規就農者等支援事業補助金について、令和2年度予算と比較し減額となった理由について伺う。

イ 6次産業化推進事業補助金について、令和2年度予算と同額での計上とした根拠について伺う。

(5) 第7款観光商工費について、以下2点伺う。

ア 観光動態統計調査委託料に関し、来訪者の満足度、動態等を捉えるための新たな取組を考えているか伺う。

イ 観光イベント開催事業のうち、各季節のイベント開催事業における費用対効果について、どのような見通しであるのか伺う。

6 市債に関し、以下2点伺う。

(1) 新年度末における実質公債費比率の見通しについて伺う。

(2) 新年度末現在高見込額について、交付税措置される総額の見通しを伺うとともに、全額交付税措置となる臨時財政対策債の償還見通しについて伺う。

7 下水道事業会計及び水道事業会計に関し、両事業の設置等に関する条例の中で、経営の基本として「企業の経済性を発揮」と掲げられているが、新年度予算では、営業収益が減収見込みとなっていることから、営業収益の増収に向けた取組など、今後の見通しについて伺う。

予 算 大 綱 質 疑 要 旨

日本共産党 重 岡 秀 子

- 1 市税の中で大きな減収が予想される固定資産税のうち中小事業者等の保有する部分に関しては、国から新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金として補填されることとなるが、当該交付金の算定額の根拠について伺う。

- 2 伊東駅周辺地区整備事業について、以下2点伺う。
 - (1) 事業の進捗状況及び令和3年度に実施する事業内容について伺う。

 - (2) 基本設計を進める方針が示されたが、利便性とともに見聞地の駅として伊東らしい景観の演出も重要であることから、設備等も含め、どのように設計を進めていくのか伺う。

- 3 新図書館建設事業について、以下2点伺う。
 - (1) 伊東市新図書館基本計画及び基本設計に係る事業者選定プロセスも含めた今後のスケジュールを伺う。

 - (2) 管理運営計画も含めて基本計画を策定することであるが、指定管理者制度についてどのように検討されるのか伺う。

4 令和2年度に引き続き実施される移住定住促進道路整備事業の進捗状況及び今後のスケジュールについて伺う。

5 市内経済の悪化により、家庭の教育費負担が重くなっている懸念があることから、令和3年度の就学援助費の算定について、その積算根拠を伺う。

予 算 大 綱 質 疑 要 旨

鈴 木 絢 子

1 施政方針の中で述べられた「良好な環境が広がり快適に暮らせるまち」に係る道路環境の整備について、「歩道のバリアフリー化など高齢者や子どもたちが安全で安心して歩行できる環境整備に努めて」いくとのことであるが、具体的な整備案を伺う。

2 一般会計歳出に関し、以下2点伺う。

(1) サテライトオフィス等推進事業について、事業内容及び課題を伺う。

(2) 都市公園整備事業における伊東公園公衆トイレ改築事業について、改築内容及びスケジュールについて伺う。

予 算 大 綱 質 疑 要 旨

浅 田 良 弘

令和3年度予算案及び施政方針について、以下4点伺う。

- 1 一般会計予算額は、対前年度比で2億1,000万円、率にして0.8%減の272億7,000万円であるが、市税全体においては、新型コロナウイルス感染症の影響による市内経済の低迷などにより、対前年度比10億1,980万5,000円、率にして9.3%の減となっており、また、財源構成においても、自主財源の構成比が48.2%となり、依存財源が自主財源を上回る事となっているが、このような予算編成となった根拠及び見解を伺う。
- 2 「誰もが健やかに暮らし活躍できるまち」において、3億5,999万5,000円の経費で実施する新型コロナウイルスワクチン接種事業に関し、「国のガイドラインに沿った接種体制を構築」するとしているが、具体的な内容を伺う。
- 3 「みんなが楽しい伊東市」における事業として、「国のGO TO トラベルキャンペーンの運用状況や新型コロナウイルス感染症の状況を注視する中で、機を逃さずに市内経済の緊急的な回復を図るため」に伊東温泉宿泊促進事業を実施するとのことであるが、事業の概要及び期待する効果を伺う。
- 4 競輪事業特別会計において、令和2年度は、第36回共同通信社杯（GⅡ）が好調であり、一般会計へ1億5,000万円の繰り出しを予定しているが、令和3年度は、大きな開催の予定がない中で、一般会計への繰り出しを5,000万円計上していることから、単年度収支をどのように見込んでいるのか伺う。